

# 商店街活性化策と 町内業者利用状況を示せ

## 絶大な協力をする



中山 美幸議員

町長は、本年三月第一回定例議会において、施政方針と予算説明をされましたが、特に商店街の活性化策についての方策については、なんら示されていない。そこで、町長の商店街活性化に対する考えを伺います。

### 提言があれば協力する

町長

今日まで取り組んで来たのが商品券の地域振興券です。1千万ほどの投資をして地域振興という形で実施しました。水を使った活性化

化策をやって行きたいという

ことで職員共々一生懸命調査研究をやってきましたが、うまく進んでいないという実態があります。商工会、商店街のみならず、自主的な取り組み、そこを支援する立場だと私たちは理解しております。独自の政策に対しては絶大な協力をして商店街の活性化を作り上げていければと思います。活性化に向けてさまざまな提言をいただければ検討しながら進めていきたいと考えます。

### 農業が栄えれば 商店街も栄えるか

中山議員

商工業者に対する支援は皆無に等しいわけです。農

業と同等の政策を打てとは申しませんが、せめて1/3位の政策を考えてもいいと思います。昔からよく言われます。「農業が栄えれば商店街も栄えるよ」と言われているが、町長はまたこれを考えているか。

### 農業が栄えれば 商店街も栄える

町長

むかしからの言葉の中は「農は万年を寿ぐことば亀のごとく」「商工は千歳を祝う鶴に類す」というような言葉がありまして、それは昔の時代でもありましたけれど、も現時点でも、やはり農業が栄えることによつて商業が栄えるというのは一体的であると考えております。

### 商工業者への支援策 をどうする

中山議員

新規就農者に対しては各種支援策があります。新しく商売を始める、後継者と

して商売を始める、そのような場合の支援策を考えても良いのではないかと。空き店舗対策や町並みの景観についても考えていただきたい。商工会でも若い人たちを中心に検討していますので、一緒になって検討するよう希望しますが町長の考えは

### 支援策を再検討する

町長

現在、空き店舗が多い状態ですが、これは簡単にはいかないと思います。商工業者に対する後継者の支援策についてはぜひぶん検討いたしました。新しく店舗を造られた時にどういった支援策があるのか、あるいは外部から入ってきて店舗を造られたときに、どういった助成制度がつくれるのか、商いがうまくいかなかった、あるいは対象者の方が転出されたときにどういった対応をすべきか、検討しました。言われるように商業に携わる人たちを育成するために

支援策が必要ではないか検討をした経緯がありますから再度検討をしてみたいと思います。

### 町内業者の 納入率を示せ

中山議員

町内業者で商品を買ってほしいと要望しておりますが、現在本町の需用費・備品購入費が2億6000万円あり、消耗品費が6700万円、うち831万8千円は航空防除の薬代、これを差し引き5800万円あります。この内町内業者で購入されているのがいくらありますか。

### 備品購入は 47%である

総務課長

備品購入は1315万円です。町内業者での購入は47%（618万円）です。消耗品は3190万円です。町内業者からの購入は59.3%（1789万円）です。

### 町内業者利用の 効果は大きい

中山議員

総務省の調査によると鹿児島市の一世帯あたりの年間の消費金額は約300万円くらいです。一家族3.9人です。これを本町の消耗品費・備品購入費を見ると18世帯分の消耗品費です。18世帯が増えていることになり、56人の人口が増えたことになるとは考えますが、町長はどう考えますか。

### 町内業者の 利用体勢を整える

町長

町内で調達できるものとはこれは重々理解しておりますし、そういう方向で今後進めていこうと考えております。購入する段階でどういう手法が出来るのか、あるいは条例・規則など照らし合わせて、方法を検討して出来るだけ町内で消費していく体勢を作りたいと思います。